



第30回桂川・相模川流域シンポジウム

令和6年11月30日(土曜日) オンライン開催

主催:桂川・相模川流域協議会

共催:忍野村

後援:国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、山梨県、神奈川県、
山梨日日新聞、山梨放送、テレビ山梨



開催趣旨

「桂川・相模川流域協議会」では、桂川・相模川の恵み豊かな流域環境を将来の世代まで引き継いでいくため、市民・事業者・行政が連携し、情報交換や交流を深めながら流域環境保全活動の輪を広げるため、毎年「流域シンポジウム」を開催しております。

今年は、今般の自然災害に着目し、「命とくらしを守れるか 新たな水害対策～支流から考える流域治水～」というテーマにより、基調講演・事例発表・トークセッションを通じて、参加者の皆様の流域保全や水害対策の意識の醸成を図ることを目的として開催します。



プログラム

■ 受付・開場 12:30

■ 開会 13:00

実行委員長あいさつ 日向 治子 氏(桂川・相模川流域協議会 代表幹事)

開催地あいさつ 大森 彦一 氏(忍野村長)

■ 基調講演 13:10～14:20

「支流から考える流域治水～多自然川づくりの新たな役割～」

講師:萱場 祐一 氏

～休憩～(14:20～14:35)

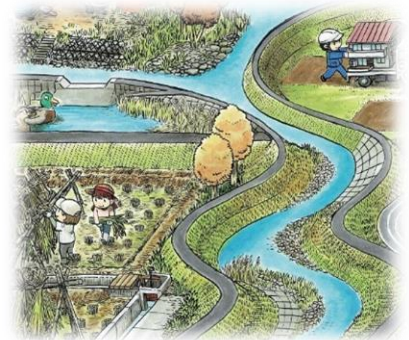
■ 事例発表 14:35～15:00

小流域治水モデル地域におけるアクションプランの取組

■ トークセッション 15:00～15:55

■ 閉会 15:55

あいさつ 倉橋 満知子 氏(桂川・相模川流域協議会 市民部会代表幹事)



<展示団体・展示物>

○桂川・相模川流域協議会 HP 内の流域シンポジウム特設ページにおいて、各団体の取り組み等を掲載しております。

是非ご覧ください。



<注意事項>

- ・質問がある場合は、Q&A に質問を入れてください。
- ※サテライト会場の方は実行委員会事務局に質問用紙を渡してください。
- ・オンライン開催のため、通信状況によっては映像や音声途切れてしまう場合があります。

桂川・相模川流域協議会の活動を活発にし、実り多いものにしていくためには桂川・相模川流域にかかわる多くの方々の御協力が不可欠です。

皆様の参加をお待ちしています。

桂川・相模川流域協議会ホームページ

<http://katurasagami.net/>



メモ

